

関西の女性活躍道半ば 管理職比率、目標の「3割」遠く

関西 [フォローする](#)

2023年3月7日 5:00 [有料会員限定]

保存



関西の女性起業家を応援する動きも広がる（6日から大阪市内で開かれている「女性起業家お仕事展」）

8日は国連が定めた「国際女性デー」。関西では企業の女性活躍への取り組みが徐々に進んできたが、まだ道半ばの状況だ。関西経済連合会や民間の調査で2022年の関西企業の女性管理職比率は過去最高を更新したものの、政府が掲げる「3割」以上の壁はなお高い。子育てなどとの両立支援に加えて、キャリア開発を支援する施策も重要になってきている。

「女性は（結婚や出産など）ライフイベントが発生し始めると悩んだり、迷ったりすることが多くなる。自分らしいキャリアを一人ひとりが切りひらいてほしい」。2月中旬、オンラインで開かれたオリックスの若手女性社員向けセミナー。同社の法人営業本部・副本部長の渋谷直美業務執行役員は集まった同社グループの社員約50人にこう語りかけた。

「ウィメンズフォーラム」は、同社が07年から始めた女性の主体的なキャリア形成を推進するための取り組みだ。先輩女性社員によるパネル討論、外部講師による講演などを通じて女性社員のさらなる活躍を後押しする。



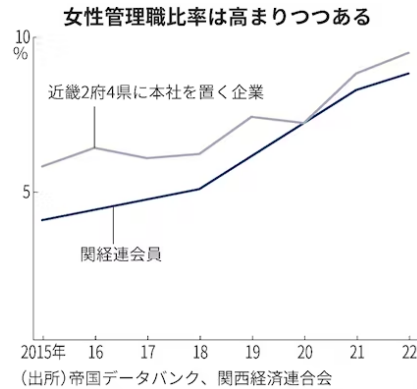
オリックスは女性社員が主体的にキャリア形成しやすい取り組みを進めている（2月中旬にオンラインで開いた若手女性社員向けセミナー）

このほか異業種とのネットワークづくりを促す勉強会、育児休業からの復職前後の厚い研修など様々な施策で、同社単体の女性管理職比率は22年3月末で28.6%と、12年3月末比で12.8ポイント上昇、グループ10社合計だと22年3月末時点で25.0%で同約2倍になった。女性管理職が増えることで「マネジメント手法やリーダーシップが多様化しつつあり、（女性が活躍しやすい会社という認知が広がって）優秀な人材確保にも寄与している」と同社の担当者は話す。

関経連は21年に女性管理職比率を「30～40%」まで高めることを目標に設定。政府も20年代の可能なかぎり早期に指導的地位に占める女性比率を30%とする目標を掲げる。関経連による会員向けの22年調査で、女性管理職比率は8.8%と前年比0.5ポイント上昇した。帝国データバンクが近畿2府4県に本社を置く約4400社を対象に22年に

実施した調査では、同比率が前年比0.7ポイント上昇の9.5%。いずれも過去最高を更新した。

帝国データの全国調査で女性管理職比率は9.4%。かつて関西は女性活躍の遅れが指摘される地域だったが、全国と同レベルだった。とはいえ、まだ1ケタにとどまっており目標は遠い。



帝国データの近畿調査で、自社で実施している女性活躍推進策を聞いたところ、複数回答で女性が働きやすい環境づくりに関する項目が上位に並ぶ一方、「キャリア開発・育成の充実」は6.5%、「キャリアに関するモデルケースを提示」は2.4%にとどまる。三菱UFJリサーチ&コンサルティングの矢島洋子主席研究員は「男女ともに柔軟に働けて、自律的なキャリアを築けるような取り組みが不可欠だ」と話す。

大阪産業局では関西の女性起業家の仕事や人となりを紹介する「女性起業家お仕事展」というイベントを6日から大阪市内の商業施設で始めた。12日までの期間限定で、起業家を目指す関西在住・在勤の女性を後押ししたり、ロールモデルとなる女性先輩経営者と触れ合ってもらったりする機会をつくる。20年以來、3年ぶりの開催となった。「指導的地位」の女性を増やすという意味では、女性起業家層の厚みを増す取り組みも一つの方策となり得る。

(井上孝之)



【関連記事】

- ・ [奈良市、女性の再就職支援に力 子育て環境整備進む関西](#)
- ・ [パナソニックHD、女性管理職が変える](#)
- ・ [パナソニックや不二製油、職場の壁溶かす合言葉「DEI」](#)

すべての記事が読み放題
まずは無料体験 (初回1カ月)

有料購読のお申し込み

保存



関連トピック

トピックをフォローすると、新着情報のチェックやまとめ読みがしやすくなります。

- 大阪 金融機関 ダイバーシティ

こちらもおすすめ(自動検索)

ソフトバンク、社内大学や起業家ラボで人材磨く

2022年11月21日

